

平成29年度事業報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

特定非営利活動法人里山を考える会

1 事業の成果

各セクター・団体・企業との積極的な協働を行い、互いのミッションを達成することができた。以下、主な事業を列記。

(1) 環境教育・企業研修

①世界遺産インタープリター養成事業

UNESCO世界遺産、文化遺産に登録された「明治日本の産業革命遺産（国内8箇所）」のインタープリテーションの考え方に基づいて人材育成研修を実施した。

②ココスマツアー

スマートコミュニティー創造事業の現場や北九州水素タウン実証について現場を学ぶ事ができるツアーを提供。

③アクティブ・ラーニング

北九州市環境ミュージアムに於いて市内小学生に対して環境教育プログラムを実施。

④青年海外協力隊技術補完研修：（公益社団法人青年海外協力協会）

海外への派遣されるJICA研修員に対して環境研修を行った。参加者：59人

⑤JICA九州開発教育支援業務（独立行政法人国際協力機構）

国際協力に対する理解の増進、国際協力への参加を促すための各プログラムを実施。
（交流プログラム・福利厚生プログラム・センター訪問プログラム）

⑥里山トラスト事務局運営

里山での体験や地域の人々との交流を通して、自然との共生・持続可能な社会について考えることを目的として自然の中で様々な活動の企画・実行を行った。

(2) コミュニティデザイン事業

地域に対してコミュニティの在り方やコミュニティの手段についてきっかけ作り、関わり方、実施方法等の提案と運営を行った。

①手づくり市場 in 北九州：生活文化産業の提案

「手づくりで心豊かな暮らしを」業界各社・福祉団体等の作品展示・販売・ワークショップ等を行い、生活に密着した「手づくりの世界」が展開できた。

②地域共生型ガーデン『エンジ村』：

維持管理、地域イベント開催（新日鐵住金エンジニアリング（株））

③社会イノベーション共創基盤「FAIC フューチャーセンター」試行運用業務

フューチャーセンターの有効性を確認と本格運用の体制づくりへの指針を得るための社会実証として、フューチャーセンターを試行的に設置し、実際のセッションの運用等を実施した。

④城野駅北地区スマートライフラボ活動支援業務

城野ゼロカーボン街区におけるエネルギーマネージメントを推進させるために政策・提案を行った。

⑤おとな旅モニターツアー（北九州市版 CCRC）

北九州市の魅力を外の方々に体験してもらいたい、移住を促すことを目的にしたモニターツアーの企画・運営を行った

⑥手づくり市場 in 北九州

「手づくりで心豊かな暮らしを」テーマに業界各社、福祉団体等の作品展示・販売・ワークショップ等を行い、生活に密着した「手づくりの世界」を展開した。

⑦地域共生型ガーデン『エンジ村』

地域の人々が自然に触れ合う機会を提供し、地域コミュニティの場としても活用できることも目的に企画・運営し、企業とのコラボレーションすることが出来た。

⑧北九州市環境・コミュニティセンター運営：多世代・多業種のおもちよりによる交流・

まちの活性化、環境学習施設としての利用、町の交流スペースとして活用できた。

⑨北九州エコライフステージ実行委員会事務局運営

北九州エコライフステージ実行委員会の事務局運営を通して、環境に取り組む市民団体・NPO・企業・行政など環境活動の発表について効果的な場づくりが出来た

(3) グローバルコミュニケーション事業

国内外の交流と理解、ネットワーク作り

①東田サステイナブル国際会議

アジアや地方で行われている持続可能な取り組みを、コミュニティやものづくりなど生活に身近なテーマや事例をもとに比較し、共通点を探り、私たちが考えるサステナビリティについて考えを深める会議を開催。

②東田えいご de Summer School 参加者：50名

外国人の講師を招聘し、小学生に対する自然体験・ものづくりを英語で体験してもらうことで、地球市民として国際的に活躍したいと思う子どもの育成を目指した。

市内の小学生からは抽選となるほど多数の応募があり、参加した子どもたちはイギリス、ウガンダ、ベネゼーラ、カナダ出身の講師と触れ合うことによって、環境問題は地球規模で考えなければいけない問題であるという意識を高めてもらった。

(4) 研究事業

①職員研修：環境関連施設の視察、専門家を招聘しセミナーの開催

(5) 指定管理業務、委託業務

②共同事業体で指定管理業務受託

北九州市環境ミュージアム

年長者研修大学校及び北九州穴生ドーム [生涯現役夢追塾]

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
1 持続可能な社会づくりに関するコンサルタント事業	地域共生型 ガーデン 『エンジ村』 維持管理等	平成 29 年 4 月 ～ 平成 30 年 3 月	北九州市 八幡東区	3 人	115 人	514
2 持続可能な社会づくりに貢献できる人材の育成事業	青年海外 協力隊 技術補完研修	平成 29 年 4 月 ～ 平成 30 年 3 月	北九州市	2 人	59 人	76
	街中農場 東田 share ガーデン	平成 29 年 4 月 ～ 平成 30 年 3 月	北九州市 八幡東区	2 人	45 人	5,364
	事務局運営 (エコライフステージ)	平成 29 年 4 月 ～ 平成 30 年 3 月	北九州市	3 人	155,000 人 一般市民	1,987
	(里山トラスト)	平成 29 年 4 月 ～ 平成 30 年 3 月	北九州市	3 人	155,000 人 一般市民	2,500
	JICA 九州開発 教育支援業務	平成 29 年 4 月 ～ 平成 30 年 3 月	北九州市 八幡東区	3 人	5,912 人	
	事務局運営 (東田サステイナブル 国際会議)	平成 29 年 4 月 ～ 平成 30 年 3 月	北九州市 八幡東区	2 人	40	
	カミヤ・マリバー 里山を考える 会共同事業体 への出向 (環境ミュージアム)	平成 29 年 4 月 ～ 平成 30 年 3 月	北九州市 八幡東区	12 人	130,000 人 一般市民	

	北九州市社会 福祉協議会・里 山を考える会 共同事業体へ の出向 (夢追塾)	平成 29 年 4 月 ～ 平成 30 年 3 月	北九州市 八幡東区	3 人	340 人	
4 持続可能な社会づくり をテーマとした施設の運営 事業	北九州市環 ・コミュニティセンター 運営	平成 29 年 4 月 ～ 平成 30 年 3 月	北九州市 若松区	2 人	29,795 人	
5 持続可能な社会づくり へ向けた講演会、シンポジウ ムなどイベント等の開催事 業	手づくり市場 in 北九州	平成 29 年 11 月 7 日、8 日	北九州市 小倉北区	3 人	18,320 人	
6 環境保全に関する情報 発信スペースの運営	セグウェイ プロジェクト	平成 29 年 4 月 ～ 平成 30 年 3 月	北九州市	2 人	100 人	
7 環境学習ツアーの企画 運営事業	ココスマ ツアー	平成 29 年 4 月 ～ 平成 30 年 3 月	北九州市 八幡東区	3 人	8,879 人	
8 里山保全管理に関する コンサルタント業務	里山トラスト 会議	平成 29 年 4 月 ～ 平成 30 年 3 月	北九州市 八幡東区	3 人	20 人	
9 里山観察会、ハイキン グ、キャンプ等のレクリエー ション事業	里山トラスト 会議	平成 29 年 4 月 ～ 平成 30 年 3 月	北九州市 八幡東区	3 人	67 人	
10 里山保全管理作業（調 査、計画、間伐、下刈り等） などの自然環境教育事業	里山トラスト 会議	平成 29 年 4 月 ～ 平成 30 年 3 月	北九州市 八幡東区	3 人	54 人	

11 里山保全管理のための市民参加の組織づくり、運営、活動事業	里山トラスト 会議	平成 29 年 4 月 ～ 平成 30 年 3 月	北九州市 八幡東区	3 人	35 人	
12 里山観察会、里山保全管理などに関する指導者の育成事業	里山トラスト 会議	平成 29 年 4 月 ～ 平成 30 年 3 月	北九州市 八幡東区	3 人	45 人	
13 里山保全管理作業を通じて収穫した生産物の販売事業	里山トラスト 会議	平成 29 年 4 月 ～ 平成 30 年 3 月	北九州市 八幡東区	3 人	30 人	
14 前各号に掲げる事業に関する出版物の刊行及び情報の配付事業	里山トラスト 会議	平成 29 年 4 月 ～ 平成 30 年 3 月	北九州市 八幡東区	3 人	35 人	

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数		支出額 (千円)
1 不動産の賃貸借に関する事業	不動産の賃貸借	平成 29 年 4 月 ～ 平成 30 年 3 月	北九州市 八幡東区	1 人		1,982
2 飲食物の販売事業	実施 しなかった					
3 飲食物以外の物品の販売事業	コスモカ ^イ ト ^ブ ック 森のインター ^ブ リター 販売	平成 29 年 4 月 ～ 平成 30 年 3 月	北九州市 八幡東区	2 人		10